

第5期富山市行政改革実施計画（素案） パブリックコメントにおけるご意見と市の考え方

第5期富山市行政改革実施計画（素案）についてパブリックコメントを実施した結果、次のとおりご意見が寄せられましたので、それに対する市の考え方と併せて公表いたします。

意見募集期間：令和8年1月19日(月)から令和8年2月1日(日)まで

意見者数：1名

No.	ご意見	ご意見に対する市の考え方
1	<p>(P21 災害・障害への耐性について)</p> <p>人材配置とあるが、専門的に業務を行う人を配置してはどうか？異動があるとまた初めから教えなければいけないため、レベルが保てない気がする。</p> <p>体制についても、インシデント・コマンド・システムを利用したやり方を使えばよいと思う。</p> <p>災害時データセンターに配置とあるが、データセンターが被災した場合の対処法は？</p>	<p>ご意見のとおり、業務システムを安定して運用するためには、人材と体制が重要だと認識しております。</p> <p>人材につきましては、本計画においてデジタル人材の育成を進めることとしており、業務システムの稼働等についても、内部に I C T (Information and Communication Technology、情報通信技術) に精通した職員を確保することで、不測の事態に対しても柔軟・迅速に対応ができるようにしたいと考えております。</p> <p>体制につきましては、本市では平成30年度に I C T - B C P (Business Continuity Plan、事業継続計画) を策定し、業務システム等の災害等緊急時における業務継続に係る初動対応について定めているところです。ご提案のインシデント・コマンド・システムについては、今後の改定等にあたっての参考にさせていただきたいと思います。</p> <p>また、ご質問のとおり、大規模な災害が発生した場合には、データセンター自体が被災することも考えられるところです。</p> <p>仮に重要で停止が許されないようなシステムであれば、遠隔地のデータセンター間での二重化も必要と考えますが、その分コストもかかってくる</p>

	ため、基本的には遠隔地にバックアップデータを保管することで、データの消失だけは決してないように防ぐことを基本として、情報システムを導入する際に、その業務の内容に応じて検討することとしています。
--	--